
大海に抱かれる

ロースト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大海に抱かれる

【NZコード】

N4693M

【作者名】

ロースト

【あらすじ】

思い立ったが吉日。寒中水泳やってみました！

死と隣り合わせの体験。

いやー危なかつたけど、平和や平穏がすごく大切に思えるよー

こんなことを思うのは厨房。ちゅーに病。

新しい自分のために。

今、視界いっぱいに広がる蒼は透明感があり、さわやか。それなのに、感覚が伝える脳に伝える情報は冷たく、痺れるような、すぐに感覚を失う。

そう、水中だ。

凍寒の海。

普通なら、心臓麻痺でも起こして死ぬところだろうか。

残念ながら、俺の身体は丈夫なので、そのような不思議体験をしない。

大気と水中の境。

境界線、ボーダーライン。

その水面に、映る空は随分とぼやけていて。

絵の具を零して書いたような、輪郭など関係ない、配置だけの風景。

月の光が、希望となつて視界に映りこむ。
耳元で「じぼつ」と大量の空気が漏れる音を聞いた。

それから少しして水中から顔を出す。

冬の夜のダイビング体験。

ちょっとした好奇心でしたが、
明日かぜひきそう。

さあ 家に帰つたら、お風呂に入つて、
部屋を暖かくしながら温かいコーヒー飲んで寝よう。

今日の俺は死んだんだ。

明日はまた新しい俺で生きるため、これ以上の夜更かしは止もう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4693m/>

大海に抱かれる

2010年10月28日07時43分発行